

## エゾカタビロオサムシの採集例

エゾカタビロオサムシ *Campalita chinense* Kirby は、淡路島では比較的希なオサムシで、堀田(1978)が洲本市中川原町から1頭を記録しているだけであったが、本年に入り2ヶ所で相次ぎ発見されたので、筆者の手持ちの標本と共に記録しておく。

- 三原郡西淡町松帆, 1ex., 10. VI. 1968 (三浦照章)
- 洲本市宇原, 1ex., 28. VII. 1979 (梶田卓也)
- 常隆寺山中腹, 2exs., 2. VIII. 1979 (前川秀樹)

梶田・前川両氏が採集したものは、いずれも夜間に燈火に飛来したもので、標本は採集者が保管しておられる。三浦氏採集のものは昼間歩行していたもので、この標本は現在筆者の手元にある。貴重な標本なりデータを提供された各氏に厚くお礼申し上げる。(登日邦明)

---

## 編 集 後 記

- ▽ '79年度の第1号をお届けします。慢性的であった本誌の遅配を改善して年内2号発行を実現したいと思い時間的にかなり無理をしました。結果的には創刊以来最もページ数の少い号になりました。
- ▽ 今号から表紙の色が変わりました。今後も5号毎に変えてゆく予定です。
- ▽ 次号は12月末発行予定。原稿をどしどしお送り下さい。(T)

### PARNASSIUS No.21

1979年9月22日 印刷

1979年9月25日 発行

編集者 登日邦明

発行所 淡路昆虫研究会

〒656-21 兵庫県津名郡津名町大町畑235 登日方

振替 神戸49591

印刷所 れいめい社

〒656 洲本市本町5丁目1-24

